

Title	昭和五十三年度三田史学会大会；昭和五十三年度慶応義塾大学修士論文・卒業論文題目； 慶応義塾大学東洋史研究会
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1979
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.49, No.2/3 (1979. 6) ,p.166(276)- 168(278)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19790600-0166

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

彙 報

昭和五十三年度三田史学会大会

昭和五十三年度の三田史学会大会は、昭和五十三年十月二十一日(土)、慶応義塾大学三田校舎において国史・東洋史・西洋史の三部会で左の如く計一三名の研究発表があり、ついで奈良国立文化財研究所長坪井清足氏の公開講演が行われた。

研究 発表

国史部会 一〇一番教室

1 横井小楠における政権構想の展開

—公武合体論より公議政体論へ—

慶応義塾大学(大学院修士課程) 高木 不二氏

2 東北地方縄文時代晩期における遺物の出土状態について

慶応義塾女子高等学校 藤村 東男氏

3 宮負定雄とその周辺

東京歯科大学 戸沢 行夫氏

4 タケミカツチの春日勸請をめぐる諸問題

慶応義塾中等部 犬塚富士夫氏

東洋史部会 一〇二番教室

1 近代エッセート論

—マレーシアにおけるゴムとコーヒーの場合—

慶応義塾大学(大学院修士課程) 池田 年穂氏

コメント 白田 雅之氏

2 一九世紀イスファハーンのバーザールをめぐる諸問題

—キャラバンサライを中心に—

慶応義塾大学 坂本 勉氏

コメント 湯川 武氏

3 正史の諸版本について

—宋元版を中心に—

慶応義塾大学 尾崎 康氏

横浜商科大学 大沢 一雄氏

コメント 和田 博徳氏

西洋史部会 一〇三番教室

1 ダニレフスキー—汎スラブ主義と文明論—

慶応義塾大学(大学院修士課程) 川添 淳一氏

2 ナチス・ドイツにおける抵抗運動

—いわゆるゲルデラーグループを中心にして—

慶応義塾大学(大学院修士課程) 原 信芳氏

3 La Popelinière の *Histoire des Histories* とその伝承

京都外国語大学 佐藤 正幸氏

4 モリスコス追放とフェリペ2世時代の国際関係

慶応義塾幼稚舎 岩谷十二郎氏

5 デイヴィッド・ヒュームの自然法論について

岡山大学 山内 峰行氏

公開講演 西校舎五一七番教室

最近における歴史考古学の成果について

奈良国立文化財研究所長 坪井 清足氏

昭和五十三年度慶応義塾大学修士論文・

卒業論文題目

東洋史専攻修士論文

太田 有子 古代中国における合葬墓——その発生と展開——

小宮山春生 高麗成宗期の州県制に関する一研究

古田 博司 開城商人の研究——李朝・清朝互市交易における商人——

李 朝津 満鉄の創立について——日本の対満政策に関する一考察——

池田 年穂 一九世紀セイロンとマラヤにおけるコーヒー・プランテーション——成立条件とインド移民労働力——

野口 周一 海都の叛乱

小沢 彰 一五—一七世紀東トルキスタン政治史研究序説

森川 孝典 アルIIガザリーの異端派批判

北原 尚 ブルジョワマムルーク朝時代のウラマーについて

——al-Suyuti: Nazm al-igyan fi 'ayan al-
a'yan を中心に——

東洋史専攻卒業論文

石上 徹 『九章算術』の社会性についての一考察——秦漢時代の負担を中心として——

駒井 稔 黎軒と幻人

保泉千代子 古代中国における女性群像——『列女伝』の世界——

石井 貴子 『左伝』における春秋の戎・狄について

重本 正明 那提の入唐についての一考察

塚原 正典 先史時代釣針研究の一試論とその応用

山口美佐夫 太平天国起義前における楊秀清について

藤原 篤 林則徐の行政における特色について

久金 辰也 辛亥革命前夜の思想——鄒容と『革命軍』——

大久保多美子 道光末年の広西省天地会反乱について——特に潯州府附近を中心にして——

菊池 隆是 南洋華僑の秘密結社と辛亥革命

森田 俊一 スレイマン大帝とヨーロッパ

犬塚 勤 マムルーク朝盛期におけるカイロの「郊外地」の研究

究

川瀬 香織 トルコにおける農村近代化の諸問題

西村不二夫 イマーム論成立過程についての一考察

遅塚久美子 シーア派におけるイスラムの展開

西洋史専攻修士論文

大森雄太郎 ジョンロックの政治思想の形成過程について

——人間像の発展を中心として——

小沢富士雄 メルローポンティの現象の思想史的考察

大川芽久美 ネーデルラントの叛乱とヨーロッパ世界

西洋史専攻卒業論文

巖木 邦夫 イタリア統一運動におけるマッツイーニ

加藤 健 聖ベルナルドゥスの修道理想とグレゴリウス主義

村上のぞみ 「第三のローマ」モスクワの理念

高沢 清美 初期キリスト教の普遍主義の展開について

大石 博道 トマス・モアの「ユートピア」に関する一考察

大城久美子 オルメカ文化序説——オルメカの思惟の本質をめぐ

って——

町田しおり アクナトンの宗教改革について

橋本ゆりえ バクトリア王デメトリウス一世のインド侵入につい

て

山下 公子 ローマ帝国とインドの貿易関係について

伊藤 規子 背教者ユリアヌスについての一考察

野々山 博 戦後のベルリンとヨーロッパの分裂

大竹 孝夫 第一次世界大戦期のウィルソン外交に関する一考察

山田 真美 二月革命後の権力状況とボリシェヴィキ党の権力掌

握に関する一考察

三島 俊治 「ストックホルム問題」に関する一考察

椎根久美子 ナチスドイツの文化政策——新聞その他の出版物

に関する諸制度を中心として——

西牟田孝二 宥和政策とその反対者について

青木 満 反セム主義に関する一考察

北原 素子 南北戦争とアメリカ黒人奴隷制度

井手 宏幸 トーマス・マンの「ドイツ人論」に関する一考察

杉浦 康誉 アメリカ合衆国の伝統的膨脹主義と帝国主義

岩見 和敏 一九三一年の危機におけるイギリスの政治過程

轟木 勇 フランス革命における階級的利害関係の一考察

小西 桂子 アメリカに於けるスペイン領植民地経営に関する一

考察

東条 孝臣 アメリカ西海岸地方の文化の特色

大山 晶子 「エヴリマン」と「死の無踏」

棒 かすみ アメリカに於けるユダヤ人の移民

森 倫令 一九世紀後期イギリスに於ける民衆と議会

慶応義塾大学東洋史研究会

昭和五十三年十月二十五日 慶大三田研究室A会議室

朝鮮の封建的土地所有制に関する若干の考察

韓国延世大学教授 李 鐘英氏